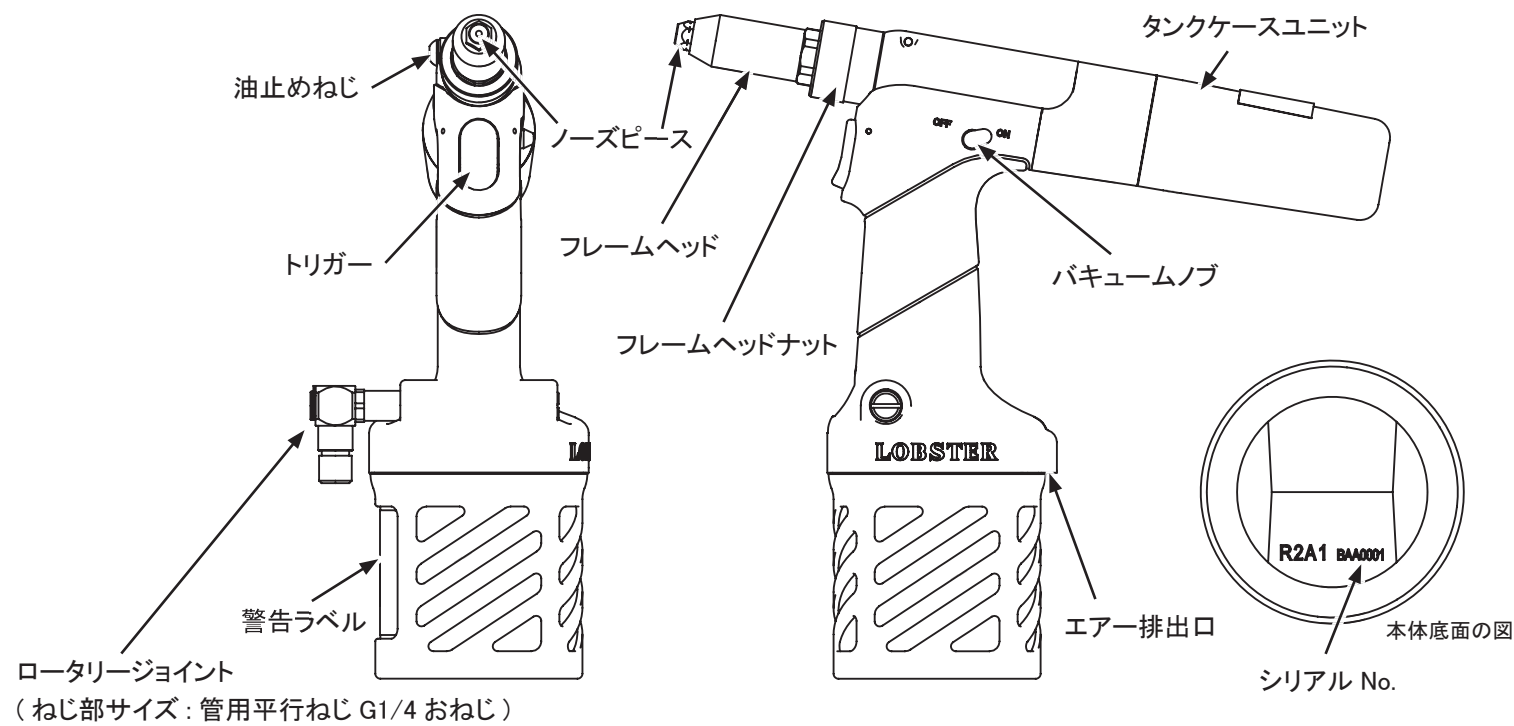


## ●各部の名称



※エアー接続にカプラーを使用される場合は、日東工器製 20PFF あるいはその同等品を取り付けてお使いください。  
※シリアル No. は製造年月の略号（アルファベット3文字）と4ケタの数字で表示されています。

### ◇ 製造年月の見方


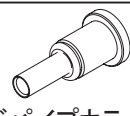
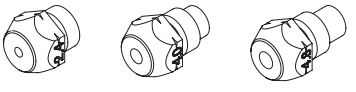
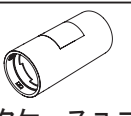


製造年月 略号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	例) 2020年 10月→ B00 ○○○○
	A	B	M	N	K	W	T	Y	U	O	L	Z	↓ ↓ ↓ B O O (ロット No.)

## ●セット内容

次のものがすべて揃っていることを確認してください。梱包には万全を期しておりますが、万が一にも不足している場合はお買い求めの販売店又は当社コールセンターにお問い合わせください。

製品によっては、下記の項目に記載していない注意書きが梱包されている場合がございます。製品の使用又は保守点検時に参照してください。

**R2A1**



1. エアーリベッター R2A1  
(ノーズピース3.2、ガイドパイプユニット2.4-3.2 装着)

2. かんたんガイド（本書）  
日本語、英語 各1枚

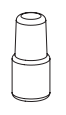

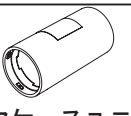


3. タンクケースユニット

4. ノーズピース 2.4、4.0、4.8

5. ガイドパイプカラー 4.0-4.8  
(Oリング入)

6. 潤滑オイル

**R2A2**



1. エアーリベッター R2A2  
(ノーズピース6.4 装着)

2. かんたんガイド（本書）  
日本語、英語 各1枚

3. タンクケースユニット

4. ノーズピース 4.8

5. 潤滑オイル

## 株式会社 ロブテックス

コールセンター TEL(072) 980-1111 FAX(072) 980-1166

ホームページ <https://www.lobtex.co.jp/>

〒579-8053 大阪府東大阪市四条町12-8

No.RAR2A1S90113



## LOBSTER® エアーリベッター R2A1/R2A2 かんたんガイド

このたびは、エビ印エアーリベッター（以下、本機と省略）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

### 取扱説明書について

- ・取扱説明書は本製品には添付していません。ご使用の際にはかんたんガイド（本書）と合わせて、株式会社ロブテックスホームページ内に公開されている取扱説明書を必ずよく読みいただき、正しくご使用ください。
- ・取扱説明書は以下のURLよりパソコン/スマートフォンにてアクセスしていただき、本書と合わせてお読みください。  
<https://www.lobtex.co.jp/products/tabid/140/pdid/R2A1/catid/43/Default.aspx>
- ・お読みになった後も本機と一緒に大切に保管してください。



スマートフォンは  
こちらから

## ●はじめに

- ・本機は、エビ印ブラインドリベットをかしめ締結させるためのブラインドリベット専用工具です。他の用途を意図した設計・製造・販売はいたしておりません。
- ・お使いになるブラインドリベットの仕様や強度は、お客様において十分設計検討されたブラインドリベットをご使用ください。

### 1 かんたんガイド（本書）と取扱説明書

- ・本機の使用説明は「かんたんガイド（本書）」と「取扱説明書」に分かれております。必要な情報にあわせて「かんたんガイド」または「取扱説明書」をご参照ください。

#### かんたんガイド（本書）に記載している主な内容

- ・安全上のご注意
- ・各部の名称
- ・セット内容

#### 取扱説明書に記載している主な内容

- ・「かんたんガイド（本書）」
- ・仕様
- ・ご使用前の準備
- ・作業手順
- ・保守点検のポイント
- ・故障かな？と思ったら
- ・分解図
- ・部品表
- ・保管の仕方
- ・部品の注文方法

### 2 重要なお知らせ

- ・本機を取り扱う前に、必ず本書及び取扱説明書をよくお読みください。また、本機の手扱いや付属品の交換、及び部品交換は取扱説明書の記載内容に従ってください。
- ・本書及び取扱説明書の内容につきまして、ご不明な点やご質問がありましたら、お買い求めの販売店、又は株式会社ロブテックス（以降、当社と省略します）コールセンターにお問い合わせください。
- ・本機に混在する危険の全てを予測し、本書及び取扱説明書に記載することはできません。本機を取り扱うときは、本書及び取扱説明書に記載されていることだけでなく、安全対策に関して十分配慮してください。
- ・本書及び取扱説明書は、日本語を原語として作成しています。お客様の責任において本書及び取扱説明書の内容を十分に理解してください。
- ・本書及び取扱説明書の著作権は当社が所有します。本書及び取扱説明書の内容を無断で公開・複写・複製、又は別の言語に翻訳することは禁じられています。

### 3 免責について

- ・本機の誤用・乱用・無断改造等が原因で発生した直接、又は間接の傷害や損失利益の補償及びブラインドリベットの強度等ブラインドリベット自身に関する保証はいたしません。
- ・当社には、当社の文書による承認のない改造により発生した一切の損害、又は傷害に対して何らの責任はないものとします。
- ・当社には、推奨部品以外の部品の使用により発生した一切の損害、又は傷害に対して何らの責任はないものとします。

## ●安全上のご注意



◆ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、十分理解したうえで正しく安全に使用してください。



◆本機をご使用中は、必ず保護メガネを着用してください。切断されたブラインドリベットのマンドレルが飛び出し傷害を及ぼすおそれがあります。

### 表示の説明

	<b>警告</b>	誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡、又は重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
	<b>注意</b>	誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、及び物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**△注意**に記載した事項でも重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

◆お読みになった後は、お使いになる方がいつでもご覧になれる所に必ず保管してください。

## ⚠警告

1. 使用空気圧0.5～0.6MPaを守ってください。
  - ・使用空気圧を超えて使用しますと、本機が破損して傷害や損傷を及ぼすおそれがあります。
2. 本機の先端（ノーズピース部）を絶対にのぞかないでください。また、人に向けて作動させないでください。
  - ・切断されたブラインドリベットのマンドレルが排出されずに内部に残ったまま作業を行いますと、本機の先端（ノーズピース部）からマンドレルが飛び出し傷害を及ぼすおそれがあります。
3. 使用中は必ずタンクケースユニットを取り付けてお使いください。
  - ・タンクケースユニットを取り付けずに作業を行うと、切断されたブラインドリベットのマンドレルが排出されずに排出管路内で詰まり故障の原因となるおそれがあります。また、本機の先端（ノーズピース部）からマンドレルが飛び出し傷害を及ぼすおそれがあります。
4. 使用中は保護メガネを着用してください。
  - ・切断されたブラインドリベットのマンドレルが飛び出し、事故や傷害（失明など）を及ぼすおそれがあります。
5. 本機とエアースourceとの接続は確実に行ってください。
  - ・ロータリージョイントのねじが合わなかったり、ねじの入りしろが不十分であった場合、使用中にエアースourceが外れて傷害を及ぼすおそれがあります。
  - ・エアースourceジョイントとエアースourceの接続はホースバンドを用いて確実に行ってください。接続が不十分ですと使用中にエアースourceが外れて傷害を及ぼすおそれがあります。
6. 本機をエアースourceから外すときは、エアースourceの供給を止めてください。
  - ・圧縮空気によりエアースourceが跳ねたりして傷害を及ぼすおそれがあります。
7. ご使用前に各部の損傷がないか確認し、損傷がある場合は、使用せずに修理に出してください。
  - ・損傷がありながら使用しますと傷害を及ぼすおそれがあります。
  - ・物を落とすなどして本体に傷等が生じると、その部分が破損して事故や傷害を及ぼすおそれがあります。
  - ・エアースourceを持って本機を引きずるなどしますと、本体に傷が生じたり、ロータリージョイントが破損したり、その他作動不具合が生じたりして、事故や傷害を及ぼすおそれがあります。
8. 高所作業の際は、ご自身に安全ベルトをして本機やブラインドリベットの落下にも注意してください。
  - ・これらを怠りますと事故や傷害を及ぼすおそれがあります。

## ⚠注意

1. 本機のお手入れ、部品交換等の分解時には必ずエアースourceの供給を止めてください。
  - ・エアースourceが供給された状態で手入れや分解を行うと、部品の飛び出し、オイルの噴き出し、予期せぬ動きなどにより、事故や傷害を負うおそれがあります。
2. 油止めねじをしっかりと締め付けた状態でご使用ください。
  - ・油止めねじが緩んでいたり、外れた状態で使用すると、オイルが噴き出し、事故や傷害を負うおそれがあります。
3. フレームヘッドを外した状態で本機を操作しないでください。
  - ・指や手を挟むなど、傷害を負うおそれがあります。
4. エアースource排出口に顔などを近づけないでください。
  - ・エアースource排出口から油分等が飛散して目などに入るおそれがあります。
5. 油圧オイル・潤滑オイル・グリス等の油類はできるだけ皮膚などに触れないようにしてください。
  - ・皮膚などに炎症をひき起こすおそれがありますので、触れた場合は身体から完全に洗い落としてください。
6. 当社より供給された部品、又は推奨された部品のみをご使用ください。また、お使いになるブラインドリベットに適合した部品を取り付けてご使用ください。
  - ・十分な性能が発揮できないだけでなく、異常動作などにより、事故や傷害を負うおそれがあります。
7. 整理・整頓・清掃された場所でお使いください。
  - ・散らかった場所での作業は事故や傷害を負うおそれがあります。
  - ・切断後のマンドレルが床等に散乱すると、足を滑らせて傷害を負うおそれがあります。
8. 無理な姿勢で作業しないでください。
  - ・転倒等、傷害を負うおそれがあります。
9. 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
  - ・事故や傷害を負うおそれがあります。
10. 本機の手入れは注意深く行ってください。
  - ・付属品の交換や部品交換は取扱説明書に従ってください。傷害を負うおそれがあります。
11. 握り部は常に乾いたきれいな状態に保ち、オイルやグリスがつかないようにしてください。
  - ・手が滑り、本機を落とすおそれがあります。
12. 破断したマンドレルを床に散らかさないでください。
  - ・破断したマンドレルは先がとがっているため危険です。また、上に乗った場合滑りやすく転倒のおそれがあります。
13. 本機の修理は当社にお申し付けください。
  - ・修理は必ずお買い求めの販売店、又は当社にお出ください。修理の知識や技術のない方が修理されますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や傷害を負うおそれがあります。
14. 本機の改造をしないでください。
  - ・異常動作等、事故や傷害を負うおそれがあります。
15. 工具、包装材等を廃棄する際は、国、各自治体の条例等、廃棄物に関する法、規則に従い処理してください。
16. 警告ラベルには、使用に関しての重要な情報が記載されています。ラベルの汚れや破損により内容が読み取れない場合は、新しいラベルを取り寄せて貼り替えてください。新しいラベルは、販売店を通じて当社（株式会社ロブテックス）より取り寄せることができます。
17. 本機は、プロ用専用工具です。初めて使用される方は、既に使用されている経験者より取り扱いに関する教育を受け、また、取扱説明書の内容を十分に理解したうえでご使用ください。
  - ・本機を使用するときは、保護メガネを着用してください。
  - ・本機が破損している場合は、本機を操作しないでください。
18. 本機は板と板をブラインドリベットでかしめて締結させることを目的とした専用工具です。指定された用途以外には使用しないでください。
19. 本機は定期的な点検およびメンテナンスを行ってください。目安として、ブラインドリベットの施工本数30,000本ごと、又は1年ごとに点検をおこない、異常が疑われる際は修理をご依頼ください。
20. よく訓練された適任と認められた者だけが、本機を使用・整備してください。
21. 本機を改造しないでください。改造をすると安全装置の有効性が損なわれ、操作者に対するリスクが高まります。
22. 製品のご使用により床面が滑りやすくなったり、エアースourceホースにつまづいて転倒したりする危険がありますのでご注意ください。
23. 不慣れな環境下では十分注意して作業に取りかかってください。電線又はその他のケーブル等が隠れていることがあります。
24. 本機は、爆発の可能性のある状況下での使用を想定したものではありません。また、本機は絶縁されていません。
25. 電線・ガス管等がないことをご確認ください。本機のご使用によりそれらを傷つけるおそれがあります。
26. 手や指にしびれ・うずき・痛み・肌の白化作用等の症状が現れた際には、本機の使用をやめて雇用者に報告して医師に相談してください。
27. 圧縮空気はときとして深刻な被害をもたらす事があります。
  - ・使用しないとき、製品を交換したり修理する前には工具をエアースource供給源から外しておいてください。
  - ・絶対に自分や他の人にエアースourceを向けないでください。
28. ホースからエアースourceが漏れてムチのように動くと深刻な被害をもたらす危険性があります。常にホースが損傷していないか、接続部に緩みがないかを確認してください。
29. ホースを持ってエアースource工具を運ばないでください。
30. 日常的な保守点検については、例えば特定の作業の直後に実施、特定の周期又は操作回数によって実施、もしくは年に定められた回数実施してください。
31. オイルやグリス等を取り扱うときは、使用するオイルやグリス等の化学物質等安全データシート（SDS）をこれらの供給者から入手し、記載内容に従ってください。